

# 「原発性肺癌手術症例の臨床病理学的特徴と周術期治療成績に関する後方視的臨床研究」に対するご協力をお願い

研究代表(責任)者 朝倉 啓介  
研究機関名 慶應義塾大学医学部  
(所属) 外科学(呼吸器)

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

西暦 1995 年 1 月 1 日より 2033 年 5 月 31 日までの間に、呼吸器外科にて肺癌手術を受けられた方。

## 2 研究課題名

承認番号 20231021

研究課題名 原発性肺癌手術症例の臨床病理学的特徴と周術期治療成績に関する後方視的臨床研究

## 3 研究組織

### 研究代表機関

慶應義塾大学医学部外科学(呼吸器)

### 研究代表者

教授 朝倉 啓介

### 共同研究機関

相模原協同病院呼吸器外科

東京都立駒込病院呼吸器外科

### 研究責任者

部長 鈴木 繁紀

部長 中川 加寿夫

## 4 本研究の目的、方法

近年、CT 検診の普及に伴い小型の肺癌が多く発見されるようになり、臨床試験を経て小さく切除する術式(区域切除)が選択される機会も増えています。このように、肺癌の手術治療に関係のある事柄についての安全性や有効性を調べることで、肺癌の手術の安全性や治療効果を向上させ、

患者さんにフィードバックすることを目的としています。

1995 年 1 月 1 日～2033 年 5 月 31 日の期間に慶應義塾大学病院および研究参加施設において、原発性肺癌に対する手術治療を受けた患者さんを対象にします。それらの患者さんの診療情報を電子カルテから抽出し、個人が特定できない形で研究事務局に提出して解析します。

## 5 協力をお願いする内容

研究対象となる患者さん（前述）の診療記録（年齢、性別、併存疾患、腫瘍の状態、治療内容、予後など）を電子カルテから抽出し、個人が特定できない形で慶應義塾大学の研究事務局に提出し、解析します。対象となる患者さんは最大で 7500 名程度と想定しています。

## 6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2033 年 5 月 31 日

## 7 外部への試料・情報の提供

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 2) 患者さんの個人情報と、匿名化した情報を結びつける情報（連結情報）は、個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 3) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究実務責任者： 加勢田 馨（慶應義塾大学医学部外科学（呼吸器））

連絡先

慶應義塾大学医学部外科学（呼吸器）

住所：東京都新宿区信濃町 35

Tel： 03-5363-3806

Fax： 03-5363-3499

電話対応可能日時：平日 9～17 時

以上